キャラクター名
羽々矢 梓苑（はばや しおん）

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ モルフェウス	ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	17	性別	女
覚醒	死	衝動	嫌悪	初期侵食率	33 %
出自	義理の両親	経験	永劫の別れ	邂逅	腐れ縁

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	0	0			3
感覚	3	1	2	2		8
精神	1	0	1			2
社会	1	0	0			1

HP	28
行動値	18
(非装備時)	18
戦闘移動	23
全力移動	46

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	6		ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	3		調達		
運転：			芸術：			知識：	1		情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：噂話	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：面影島	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
天之梓弓(あめのあずさゆみ)		0		5 / 6		《ハンドレッドガンズ》
		0				
鳴女落とし(なきめおとし)		0				1+2+3
8dx@8+16	射撃	8r+16		9		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

携帯電話	
情報収集チーム	

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
対抗種（カウンターレネゲイド）	P	N		
義理の両親 ※タイタス	P 誠意	N 疎外感		
羽々矢 桔梗（はばや ききょう）	P 懐旧	N 猜疑心		
ｼﾝｸﾞﾙ:「六白霧人(むつしろ きりひと)」※ﾀｲﾀｽ	P 信頼	N 不信感		
紅瀬 一真（くぜ かずま）	P 連帯感	N 不安		
伊達 雅姫（だて みやび）	P 連帯感	N 隔意		
面影 小春（おもかげ こはる） ※ﾀｲﾀｽ	P 同情	N 嫌悪		

最大財産P:	2	残り財産P：	0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
ハンドレッドガンズ	1	3	マイナー	至近	自身	-	-	
効果：	攻+[LV+4]の武器作成							
ｺﾝｾ:ﾌﾞﾗｯｸﾄﾞｯｸﾞ	2	2	メジャー	-	-	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ	-	
効果：	C値-LV（下限値7）							
アタックプログラム	5	2	メジャー	武器	-	射撃	-	
効果：	組み合わせた命中判定の達成値+[LV*2]							
雷光撃	2	2	メジャー	-	-	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ	-	
効果：	攻+[LV*2]							
ギガンティックモード	★	3	メジャー	武器	範囲(選択)	射撃		
効果：	対象変更。武器は破壊される							
MAXボルテージ	1	4	メジャー	-	-	ｼﾝﾄﾞﾛｰﾑ	80%	
効果：	攻+10。判定ダイス-1							
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

【ハンドアウト】PC2
ロイス：六白霧人（P信頼 / N不信感）
ワークス：UGNチルドレン　カヴァー：高校生
Dロイス：対抗種
島の伝承を研究しているという六白霧人は、密かにレネゲイドについても知識を持っていた。
彼は島の“本当の秘密”に迫っているのだという。その霧人が君に警告をしてきた。
島の住人が対抗種である君を排除しようとしている、気を付けろ…と。

使用ルルブ：基本,EA,LM

「私が・・・邪魔だってこと？」

UGNチルドレン。面影高校2年への転入生。
物心がつくかつかないかの頃にFHに襲われ、1度死ぬもオーヴァードとして覚醒。
UGN職員に養子という形で引き取られ、チルドレンとして育ってきた。
（事件は両親と妹も犠牲になった。一家殺害事件という報道がなされている）
高校生ではあるが、主に任務のために通っているようなものなので、学校自体にはあまり愛着はない。
特別な感情を抱かない方が任務がしやすいと思って行動してきたからであるが、反面、楽しく過ごしている他人が羨ましいと思うことも。

FHチルドレン"ナイチンゲール"とは、任務中に度々遭っては戦っていた間柄。
今回ナイチンゲールが面影島にいるという情報が入った時、その追跡に自ら志願した。
向こうがどう思っているかはともかく、何かと目につくしどうにかしたいのになかなかしぶといという印象を持っている。